

白塚小学校では毎週二回朝に、新聞の投書記事を使った学習を取り入れていきます。始めてから一年以上がたち、児童たちに目に見える効果が出てきました。

私は毎朝、気になった投書記事を切り抜き、ストックをしています。各クラスの先生たちは、その中から今、クラスの児童に考えてほしい話題を選び、意見を書かせています。

選ぶテーマは家族愛や戦



伊東直人さん

投書基に考えを文章に

争などさまざまですが、取っ付きやすいように同じ年代の子どもたちが投稿した記事を使用しています。

当初、文章が数行しか書けなかった児童たちも、今では四百字以上を抵抗なく書くことができます。それに加え、自分の経験をもとにして共感や批判をするなど、自分たちの意見も持つようになっています。

最近、授業中に突然児童に意見を求めても、ためらうことなく答えられるようになり、全ての教科で効果が出ています。

文章のうまい下手は関係ありません。自分の考えを持つことが重要です。この小学校からも投稿してくれる児童が出てくることを、ひそかに期待しています。

(津市白塚小学校校長)